

合理化への反撃を

政府と三井が結託

変質する労災病院 (大牟田)

原告団事務局 池 畑 重 富

一月三十日、CO患者の再発申請者の検診のため、労災病院に来院された金子先生、小原先生に大切な時間をさいていただき、組合・原告団の代表として六人が参加して交流会を行いました。

まず現状を話し合いました。十一月二十七日、久留米大学病院に入院されているCO患者(今まではCO患者の取り扱いが基盤局から組合に連絡する申し合せ)に対し、今回は三井石炭の労働課から組合に対して、(1)患者が定年になった。(2)症状が固定した。として転院するように申し入れがなされていること。

また時を同じくして十一月十五日付で、三井天徳病院の副院長兼循環器科医長・川島弘医師が病院長待遇で定年扱いを受け、大牟田労災病院の副院長として赴任しました。

現在大牟田労災病院には(三池)年、CO後遺症による五人の死亡や、三池災害から十九年の長期の間を越え、大牟田の労働者の立場が、労働者の立場から見て「疑いあるものは救済する」立場で取り組んでいただくことをお願いしました。

CO患者は、独立資本の一派な先生もいるし、その先生方にきてもうようにしなければならぬです。と助言をうけました。

この助言を、私たちの考え方として取り組むの十分さを指摘されたものとして受けとめました。

再発申請者の救済を

もうひとつは、再発問題では昨年のCO後遺症による五人の死亡や、三池災害から十九年の長期の間を越え、大牟田の労働者の立場が、労働者の立場から見て「疑いあるものは救済する」立場で取り組んでいただくことをお願いしました。

三井は生涯罪をつぐなえ

充実した医療体制を

長期療養患者の家族集会で

CO家族の会 石原 マサ子

一月二十七日午後一時から、治療中のCO患者の家族集会を久留米大学病院で行いました。

四十二人の治療中の患者の中には、十八年間の長い看護歴で、母親をなくした金子先生や三上悟さんがいます。どんなに淋しい思いをしていることでしょう。

また長い間入院して闘病生活を続けている山崎セイ子さんなど大勢

だと思えます。なつかしい顔を新しい顔がこみあげました。夫は十八年間の苦闘が、体や顔に刻まれて、お互いに歳をとったなあ、と、つくづく思いました。

原告団の小川院長から、一一・九裁判の進行と、第四十一回公判の内容をくわしく説明していただき、資本の本性をむき出し

を、五十五歳で定年ということに会社との関係を一切打ち切つて

ます。私たちは、元の体にして返せ、という怒りでいっぱいです。

裁判と並行して、重症患者に対しては会社から、(1)すでに定年になつていて、(2)症状が固定している。との理由で、組合に対して

はどうかといふてきました。患者は、総合病院だからと生きていくのです。なんで会社が今までにないことをするのでしょうか。

最後に、北炭夕張新鉱の災害による被災者に対する原告団のカンパ活動の取り組みを説明しました。みなさんから取り組みの遅いことなど指摘されましたが、その場でカンパに協力していただ

きました。原告団の役員会議。

郵便番号のこと

郵便番号のこと、ご返事を差上げようと思いましたが、つい長いびいてしまつて申しわけありません。

先日は前まえから郵便番号について「郵便番号」という作品を見て不安になりました。

郵便局の内部事情を報告します。コンビニエーターなどという一般の方は納得するのですが、現在コンビニエーターを使っているのは一部の局であり、番号が無くても郵便のスピードには関係なく、まして配達郵便はコンビニエーターを使っていないし、郵便番号が合っていないでもコンビニエーターが誤ま

ていて「郵便番号」という作品を見て不安になりました。

雪の中で

がんばっています

山形は先日大雪が降り、ぬぬき”となつて、例年より早い雪の季節をむかえています。

みいけにまなぶ会、から帰つて、早くも一月を過ぎました。

さて、私事になりますが、三池から帰つて間もなく、「まなぶ講演会」があり、仲間とともに取り組んだのですが、警察の不当な介入を受け、いろいろな意味で辛さ、この多かつた取り組みでした。

はじめて「なぜ介入を受けねばならないのか」ということで、私も含めて仲間が動揺しました。が、すぐに集まって対策などを話し合うなかから、やはり自分たちの運動の正しさを、資本の手先としての権力の介入を受けるのだから、皆んなの力で組織的に弾圧をはね返そうと意思統一し、今年末寄せられていたものです。遅くなりましたがご紹介いたします。ありがとうございました。

原告団消息

1月4日 浦田 謙二さん(11・9)

24日 遺族会団結旅行。(菊池)

27日 長期療養者全員集会。

29日 労災病院、高松医師退職。

30日 CO検診。

金子・小原両先生との交流会。

2月2日 渡清弘さん(11・9)

3日 原告団編集会議。

4日 原告団企画事務局会議。

6日 渡清弘さん(11・9)

8日 原告団編集会議。

12日 原告団役員会議。